

下関市川中小学校区（木の実保育園・ひえだ保育園・川中幼稚園・下関国際高等学校付属幼稚園）架け橋期のカリキュラム													【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現																									
めざす子ども像													自分で考え判断する子 ♣かしこい子（意欲的に学び、表現する子）♥やさしい子（認め合い支え合う子）◆つよい子（粘り強く、一生懸命取り組む子）																									
													年長5歳児																									
月													4月			5月			6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
幼児の姿													●年長児になったことの喜びや期待感が見られ、年少児からつながりのある友達と一緒に遊ぼうとする。 ●戸外で活動することを好み、いろいろな運動を進んでする。 ●身近な動植物に関わりをもち、世話をする。			●仲間意識が高まり、好きな友達と遊ぶが、考え方の違いから、いざこざも起こりやすい。 ●身近な環境にかかわり、自分から進んで遊ぼうとする。 ●身の回りの自然や事象に対して、興味や関心が高まり、よく見たり、考えたりする姿も見られる。			●進んで体を動かし、みんなでひとつの目的をもって遊ぶ姿が見られる。 ●自分たちで、ルールのあるあそびを好んでするようになり、競争意識も出てくる。 ●生活経験が広がるとともに、友達同士の会話も盛んになる。		●あそびの内容が豊かになり、共通の目的をもってグループの友達と考えたり、工夫したりすることを喜ぶ。 ●身の回りの素材を生かして、あそびをたのしむようになる。 ●自然の移り変わりに興味や関心をもち、注意深く見たり、考えたりするようになる。		●就学に向けて期待をもち、自分たちのあそびを十分に楽しみ、年長児らしい自信のある行動が見られる。 ●あそびに積極的に取り組む、グループの友達と相談したり、工夫したりして活動を発展させるようになる。 ●表現意欲が高まり、共通のイメージをもちあそびに深まりが見られるようになる。															
育みたい力ねらい													●新しい環境に慣れ、友達とのあそびを楽しむ。（♣♥） ●年長児としての自覚をもち、生活に必要なきまりを守る。（◆） ●身近な動植物に触れたり、親しみをもって世話をしたりするなかで、やさしい気持ちで接することの大切さに気付く。（♥）			●友達と一緒に目的をもって、あそびを進める楽しさを味わう。（♣♥） ●自然や身近な環境と触れ合い、自分なりの考えをもって、あそびを工夫したり、挑戦したりして遊ぶ。（◆♣）			●戸外で体を十分に動かし、友達と一緒に共通の目的をもって、意欲的にあそびに取り組む。（♣♥◆） ●感じたこと考えたことを、いろいろな方法で表現する。（♣）		●友達とかかわりを深めながら、共通の目的をもち、工夫して活動に取り組む。（♣♥） ●身近な自然を進んで見たり、扱ったりする。（◆） ●いろいろな表現活動を工夫して楽しむ。（♣）		●一年生になる期待と喜びをもち、意欲的に遊びに取り組む。（♣♥） ●自分の思ったことや感じたことを豊かに表現し、いろいろな活動に進んで取り組む。（♣◆）															
・環境構成 ☆保育者の援助													・環境の変化から落ち着かない幼児もいるので、使い慣れている遊具や用具を準備し、安心して遊べるようにする。 ・いろいろな素材や用具などを自分たちで選び、伸び伸びと遊べるように用意しておく。 ・動植物の世話や命に関する絵本の読み聞かせ等を通し、命の大切さについて知らせる。 ☆年長児になった喜びや緊張、不安などさまざまな気持ちに寄り添い、一人ひとりを丁寧に受け止めていく。 ☆異年齢児とかかわる中で、世話をしようとする気持ちになるようにする。 ☆教師も一緒になって驚いたり、感動したりして、幼児の気づきや発見を大切にしていく。			・あそびのイメージを豊かにするための素材や遊具、用具を目に触れるように準備して、場や時間を十分に確保する。 ・水あそびの約束を守り、みんなが気持ちよく安全に遊べるように配慮する。 ☆小動物の世話をしながら、成長や動きに興味や関心をもたせ、いたわりの気持ちを育むようにする。 ☆自分の意見を出しながら友達の思いや考えを受け入れることで、あそびがいっそうおもしろくなることに気づくようにする。			・ごっこあそびに必要な材料を、いつでも取り出せるような場所に整理しておく。 ・小動物の飼育や自然物に関する絵本や図鑑などを、幼児の興味や関心に応じてすぐに出せるようにしておく。 ☆いろいろな運動に喜んで取り組めるように、幼児と一緒にあそびの場を作っていくようにする。 ☆運動会に向けて活動する中で、友達同士で目的をもって、あそびを進めていこうとする意欲へとつなげていけるようにする。		・共通のイメージをもって、友達と考えたり、工夫したりして、意欲的に遊びを進めていけるような素材、遊具、用具を用意しておく。 ☆友達同士で認め合ったり、励まし合ったりする姿を見守りながら、友達同士のつながりが深まっていくように配慮する。 ☆幼児から出てくるイメージや考えをしっかりと受け止め、みんなでお話づくりをする楽しさや面白さが体験できるようにする。		・すごろくあそびやゲームなどのあそびの中で文字や数に興味をもち、読んだり教えたりする楽しさが味わえるようにする。 ・いろいろなあそびを通して、友達関係を深め、互いに認め合いながら、自信をもって行動できるような環境を整える。 ☆一人ひとりの表現を認めたり、広めたりして、共通のイメージをもって遊びに取り組むことができるようにする。 ☆学校を訪問することにより、小学校生活に期待がもてるようにする。 ☆一人ひとりの実態をしっかりと見守り、一年生になることに期待感をもたせ、園生活の最後を楽しく過ごせるようにする。															
家庭との連携													○進級時の生活の様子を知らせ、幼児が安定して過ごせるよう協力を呼び掛ける。 ○基本的な生活習慣について、園と家庭とで一貫した指導ができるように伝えていく。 ○家庭訪問、個人懇談等を通して、園でのあそびの様子や年長児になってからの成長の姿を知らせる。 ○連絡帳を通してやり取りしたり、その日の保育について帰りに保護者に伝えたりする。			○雨の日の歩き方、傘のさし方など、安全面に気をつけてもらう。 ○幼児の体調について連絡してもらい、楽しく水あそびやプール遊びができるようにする。 ○個人懇談などで、幼児の成長の様子を知らせ、保護者とともにしっかりと認めていくようにする。			○一人ひとりが挑戦していることや成長したところを具体的に伝え、家庭でも認め励ましてもらうようにする。 ○秋の自然に関心をもち、親子で触れ合う機会をもつように投げかける。 ○運動的なあそびが多く疲れが出やすいので、休息をしっかりとるように伝える。		○一人ひとりの幼児が自信をもって取り組めるように、表現遊びの様子を知らせる。 ○新年を迎える気持ち、正月を家族で楽しく過ごせるように知らせる。 ○手洗いやうがいの大切さを知らせ、家庭でも習慣付くように呼び掛ける。		○幼児が就学に期待とあこがれをもち、スムーズに小学校生活を送れるよう、親子で生活習慣を見直してもらう。 ○親子で通学路を歩いたり、交通ルールを確認したりするなど、具体的な取り組みを考えてもらう。															
交流活動の予定													新1年生情報交換会 交流事前打ち合わせ（4月） 1年生授業参観（5月） 運動会練習見学			1年生授業参観 幼保小研修会（7月） 1年生との交流（7月）♥ 2年生との交流（芋植え）JA♥ 5年生との交流（6月）♣◆ 選書会後、（給食室見学）・トイレの使い方 プール見学・裏庭見学・トイレの使い方			1年生授業研修 2年生との交流（芋掘り）JA♥ 就学時健診（10月）♥◆ 1年生を味わう体験・トイレの使い方 生活科授業参観・トイレの使い方		授業参観（土曜日）（11月） 歯の話（養護教諭指導）（11月） 1年生との交流（11月）♥ 校長室等見学・トイレの使い方 図書室利用・トイレの使い方		こ幼保小連絡協議会（来年度のうち合わせ） 全校授業研修 1年生との交流（年長児の小学校体験）♥◆ 予備入学（2月）															
													小学校1年生																									
期													1学期前半				1学期後半		2学期前半				2学期後半				3学期											
													第1週		第2週		第3週		第4週																			
ねらい													●1年生になったことを喜び元気に登校する。 ●トイレの使い方を知る。 ●安全に登下校する。（◆）		●友達や先生と楽しく関わる。 ●給食、掃除など学校生活に慣れる。 ●学校のリズムに慣れる。（◆）		●学習の約束を身に付ける。 ●運動会の内容を知り、練習に取り組む。（◆）		●1日の流れをつかみ、落ち着いて生活する。 ●学習に興味をもって、意欲的に学ぶ。（♣）		●45分の授業に慣れ、意欲的に学習に取り組む。（♣） ●進んで当番活動や係活動を行う。（♣♥） ●環境に慣れ、先生や上級生の存在に気づき、新たな先生や友達と関わる。（♥） ●友達と仲良く遊び、助け合いながらのびのびと活動する。（♥）		●クラスに愛着をもつようになり、友達と協力することができる。（♥） ●初めてのことに進んで取り組み、苦手なことや難しいことにも友達と励まし合いながら挑戦する。（◆♥）		●他学年とのふれ合いを通して、自分で行うことができることは何か考えて行動する。（♥♣） ●友達と思いや願いを伝え合ったり、協力したりしながら、一緒に学習活動を進める。（♥） ●自分にできることを実行したり、規則正しく健康に気をつけて生活したりしようとする。（◆）		●自分ができるようになったことが多くあることに気付き、さらにチャレンジして自分の力を伸ばす。（◆） ●友達の輪が広がり、多くの友だちと折り合いを付けながら仲良く遊ぶ。（♥） ●2年生になったらやってみたいことや、挑戦したいことを考え、進級への期待を膨らませたり、新しく入学して来る1年生のために自分たちができることを考えたりする。（♣♥）											
・環境構成 ☆教師の援助													・机の配置や教室掲示等の学習環境に配慮し、安心感を持って学校生活が送れるようにする。 ・視覚的支援を大切にする。 例）1日の流れは見えるところに掲示、朝の片付け、約束などはイラストを入れた絵カードを使用することでわかりやすく表示するなど。 ・学年集会を定期的に行うことで、慣れ親しんだ友達と触れ合う時間を設ける。 ☆45分という時間に縛られず、子どもたちの様子や活動に合わせて弾力的に時間を使ったり、時間の境目でトイレへの声掛けを丁寧にしたりするなど配慮する。 ☆集団生活の基本が身につくように、繰り返し、わかりやすく指導する。 ☆先生や友達と遊んだり関わったりする中で、その良さや楽しさを感じ、クラスの一員であることに気づくことができるようにする。				・絵本のコーナーや折り紙、おもちゃを置き、休み時間に自分たちの好きな遊びをすることで、気持ちの切り替えができるようにする。 ☆実態に応じて45分の授業に慣れるようにする。 ☆生活科を核とした総合的な指導や体験的な活動を積極的に取り入れる。				・身近な生き物を世話することで、園生活を思い出しながらつながりを意識した活動を取り入れる。 ・発言の仕方や、話型などを掲示し、みんなの前で発表するときに自信をもって伝えられるようにする。 ・学校や学級のルールを再確認したり、2学期の目標を立てたりして学校生活を充実させる。 ・校外活動を通して、社会のマナーやルールを体験的に学習し、きまりに対する思いを深める。 ☆安心して自分の意見が言えるように、一人ひとりの発言を受け止めるようにする。				・学級活動の充実を図り、友達と協力する大切さや楽しさを味わうことができるようにする。 ・学習の足跡を教室掲示することで、以前の学習を振り返られるようにする。（視覚的支援） ☆異年齢集団の中で楽しく関わったり、役割を果たしたりすることができるようにする。 ☆2学期の学習を振り返り、3学期に向けての学習内容の定着を図る。				・新1年生と交流することで、自分たちの1年間の成長を振り返るとともに、安心して入学してきてもらうために自分たちができることを考えるようにする。 ☆1年間の成長を認め、2年生移行への期待を持たせる。 ☆友達に声をかけたり、手助けをしたりする姿を価値づけ、周りにも目を向けることができるようにする。 ☆学習内容の定着を図るとともに、1年間の成長を認め、2年生に進級する期待をもたせる。									
家庭との連携													○家庭との連携を取り、生活リズム（早寝・早起き・朝ごはん）や家庭学習、日課を揃えるなどの習慣づけを意識できるようにする。 ○通信や連絡帳などで密に連絡を取り、児童や保護者の不安が軽減するように努める。 ○学年はじめ懇談では、保護者の思いを傾聴し、これから安心して児童も保護者も学校生活が送られるように努める。								○児童のよいところや友達との関わりの中で増えてくる課題について、教員と保護者が共通理解し、共に育てていく。 ○授業を参観することで、安心感につなげる。 ○個人懇談を通して、学校と家庭の様子を伝え合い、連携を図ることで児童の育ちにつなげていく。				○児童の成長を認め、進級することを共に喜ぶ。 ○「1年生の3学期は2年生の0学期」でもあるので、きちんとした生活態度や学習習慣が身についているのか学校と家庭で確認していく。													

めざす子ども像		自分で考え判断する子													
		♣かしこい子（意欲的に学び、表現する子）				♥やさしい子（認め合い支え合う子）				◆つよい子（粘り強く、一生懸命取り組む子）					
保育園・幼稚園	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	活動	・好きなあそび 【砂あそび、ままごと、移動遊具、固定遊具、草花あそび、虫探し、鬼ごっこ、製作あそび、ごっこあそび、】 ・廃材あそび ・花の種、野菜の苗植え ・飼育物の世話 ・体操・リズムあそび ・園内探検 ・年少児のお手伝い（当番活動）	・好きなあそび ・こいのぼりづくり ・家族の日プレゼンづくり ・絵具あそび【個人絵の具】（通年） ・風車づくり ・共同制作（壁画づくり） ・運動遊び 【行進、体操、遊戯、かけっこ】 ・玉ねぎ収穫	・好きなあそび ・水・プールあそび 【色水あそび、泡あそび、シャボン玉あそび・浸し染め・はじき絵】 ・芋の苗植え ・歯磨き指導 ・お天気調べ ・言葉あそび ・時計づくり	・好きなあそび ・七夕飾りづくり ・水・プールあそび ・野菜の収穫 ・鍵盤ハーモニカ練習 ・おまつりごっこ ・鉛筆テスト ・大掃除	・好きなあそび ・水・プールあそび ・おまつりごっこ	・好きなあそび ・運動あそび 【体操、リズム、運動会の競技、かけっこ、リレー、組体操】 ・鼓隊 ・敬老の日の製作 ・種取り	・好きなあそび ・運動あそび 【ドッジボール、サッカー・スイングスキップ・短縄】 ・木の実や木の葉あそび ・球根植え、水栽培 ・芋掘り・焼き芋 ・ハーモニカ練習 ・歌唱	・好きなあそび ・運動あそび ・長縄あそび ・木の実や木の葉あそび ・ペープサート ・楽器あそび ・劇あそび ・土手あそび ・廃材あそび ・玉ねぎ苗植え	・好きなあそび ・運動あそび ・マラソン ・運動あそび ・クリスマスの飾り作り ・お店屋さんごっこ ・廃材あそび ・郵便ごっこ ・大掃除	・好きなあそび ・運動あそび ・マラソン ・劇あそび ・正月遊び 【凧あげ、駒廻し、羽根つきなど】 ・ゲームあそび 【かるた、トランプ、すごろくなど】 ・鬼のお面づくり ・郵便ごっこ	・好きなあそび ・運動あそび ・マラソン ・ゲームあそび ・作品集作り ・楽器あそび	・好きなあそび ・運動あそび ・縄跳びあそび ・卒園に向けて		
	保幼の主な行事	始業式、入園式、誕生会、下関いのちの日、家庭訪問、選書会、避難訓練【通年】	誕生会、親子交通教室、参観日 学級懇談、小運動会	誕生会 日曜参観日 虫歯予防集会	誕生会、七夕集会、個人懇談、終業式、作品展（鑑賞会）、四方山保育	誕生会、夏祭り	誕生会、始業式、運動会、遠足	誕生会、バス遠足、就学時健康診断、ハロウィンパーティー	誕生会、リズム会 お店屋さんごっこ	誕生会、個人懇談 発表会、お楽しみ会（クリスマス会）、終業式	誕生会、始業式、お正月会、参観日	誕生会、豆まき 生活発表会	誕生会、お別れ会、ひなまつり会、卒園式、修了式、お別れ遠足		
	交流活動の予定	新1年生情報交換会 交流事前打ち合わせ（4月） 1年生授業参観（5月） 運動会練習見学 1年生授業参観 保幼小研修会（7月） 1年生との交流（7月）♥ 2年生との交流（芋植え）JA ♥ 5年生との交流（6月）♣◆ 選書会后、給食室見学・トイレの使い方 プール見学後裏庭見学・トイレの使い方 1年生授業研修 2年生との交流（芋掘り）JA ♥ 就学時健診（10月）♥◆ 1年生授業参観後トイレの使い方 生活科授業参観後トイレの使い方 授業参観日（土曜日）（11月） 歯の話（養護教諭指導）（11月） 1年生との交流（11月）♥ 校長室等見学後トイレの使い方 図書室利用後トイレの使い方 こ幼保小連絡協議会（来年度のうち合わせ） 全校授業研修 1年生との交流（年長児の小学校体験）♥◆ 予備入学（2月）													
学びをつなぐ	小学校の主な行事	入学式、下関いのちの日、参観日学年はじめ懇談	1年生を迎える会、運動会、	参観日、水泳開始、	個人懇談（希望者のみ）終業式	始業式	参観日	個人懇談、社会見学、就学時健康診断	土曜参観、PTAバザー児童集会、持久走大会	終業式	始業式、参観日、	予備入学、参観日	6年生をおくる会、卒業式、修了式、離任式		
	生活科	がっこうだいすきいちねんせい 初めての学校生活で、先生や友達と関わりながら、施設や生活のしかた、登下校に慣れ、安心して楽しく生活できるようになる。 ・たくさんあそんだね。 ・がっこうもたのしいよ。 ・わくわくどきどきするね。 ・なかよくなりたいな。 ・わたしもやってみたいな。 ・もっとがっこうをしりたいな。	いくぞ！がっこうをたんけんたい 学校探検する活動を通して、たくさんの人・もの・こととの出会い関わりを繰り返していく中で、学校を支えている施設、人、友達のことがわかり、楽しく安心して遊びや生活ができると共に、6年間の小学校での学びについて見通しをもったり、考察をもったりして、学校での自分の生活を豊かに広げようとする。	きせつとあそぼう 【はるからなつ】【あめのひをたのしもう】【なつをもっとたのしもう】【なつやすみがやってくる】【あき】【ふゆ】 ・年間を通して身近な自然に触れながら体全体を使って遊んだり、自然を使って工夫して遊んだりする。 ・活動を通して、自然の不思議さ、季節の変化に気づき、遊びや生活を楽しもうとする。 わたしのはなをそだてよう ・自分で決めた植物を種から育てることで、植物への思いをもって世話をすることができるようにする。 ・植物の変化や成長の様子に気付くとともに、生命の不思議さに触れ、植物も自分たちと同じように命をもって成長していることに気づき、親しみをもって大切にしようとする。				生きものだいすき ・身近な生き物を探したり観察したりしながら、その特徴に気付くことができる。 ・生き物に親しみをもち、たいせつにしようとする。		じぶんでチャレンジ大きくせん 家庭における自分や家族の生活についてかんがえることで、家庭での生活は互いに助け合うことで成立していることに気づき、自分にできることを実行したり、規則正しく健康に気をつけて生活したりしようとする。		むかしからのあそびをたのしもう いろいろな昔遊びがあること、地域ごとに冬ならではの行事や文化があることを知り、自分がやってみたい遊びや自分の地域の行事や文化に関して知りたことを考える。また、実際に取り組んで感じたことや気付いたことを自分の生活に取り入れようすることができる。		もうすぐ2年生 1年間の自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分 は多くの人々に支えられていることや、じぶんでできるようになったことなどに気付くとともに、自分の生活やこれまでの成長を支えてくれた人々への感謝の気持ちをもち、これからの成長への願いと期待をもって生活しようすることができる。	
	その他の教科	国語科「いいてんき」 「あつまって はなそう」 音楽科「うたっておどってなかよくなろう」 体育科「うんどうじょうであそぼう」 「ゆうぐをつかってみよう」 道徳科「みんなでたのしく」 「あいさつでげんきに」 「みんなであまろう」 「みんないきている」 図画工作科「すきなもののいっぱい」 「ねんどとなかよし」	国語科「どうぞよろしく」 「なんていおうかな」 「こんなものみつけたよ」 「ききたいな、ともだちのはなし」 「はなのみち」 音楽科「はくをかんじとろう」 体育科「うんどうかいにむけて」 道徳科「がっこうたんけん」 「わたしにできること」 図画工作科「はことはこをくみあわせて」 「さらさらどろどろいきもち」	国語科「わけをはなそう」 「くちばし」 「おおきなかぶ」 「すきなもの、ななに」 「おむすびころりん」 音楽科「はくにのってりずむをうとう」 体育科「リレーできょうそうしよう」 「みずあそび」 図画工作科「みてみて、いっぱいつくったよ」 「チョッキンパッドでかざろう」 「なが〜いかみから」	国語科「いちねんせいの うた」 「ききたいな、ともだちのはなし」 「やくそく」 「うみの かくれんぼ」 「くじらぐも」 「しらせたいな 見せたいな」 音楽科「みのまわりのおとにみみをすまそう」 「どれみとなかよくなろう」 体育科「マットあそび、とびばこあそび、てつぼうあそび」 「たからとりおに」 道徳科「おとしよりといっしょに」 図画工作科「おはなしからうまれたよ」 「ひかりのくにのなかまたち」 「さわってかくのきもちいい！」	国語科「じどうしゃ くらべ」 「ともだちのこと、しらせよう」 「おかゆの おなべ」 「ものの なまえ」 音楽科「せんりつでよびかけあおう」 「がっきとなかよくなろう」 「ようすをおもうかべよう」 体育科「ボール投げあそび」 「じきゅうそう」 道徳科「はしのうえのおおかみ」 図画工作科「のってみたいないききたいな」	国語科「ききたいな、ともだちのはなし」 「たぬきの 糸車」「どうぶつの 赤ちゃん」 「これは、なんでしょう」 「ずうっと、ずっと、大すぎだよ」 「いいこといっぱい、一年生」 音楽科「にほんのうたをたのしもう」 「みんなであわせてたのしもう」 体育科「なわとび」「ボールけりあそび」 道徳科「もうすぐ2年生」「二わのことり」 図画工作科「こころのはなをさかせよう」 「スタンプ、スタンプ！」								